

家畜衛生研修会（病性鑑定病理部門，2007）\*†  
における事例記録（Ⅳ）

Proceedings of the Slide-Seminar Held by the Livestock Sanitation Study Group  
in 2007 Part IV\*†

（2008年2月1日受付・2008年5月1日受理）

20 豚の *Streptococcus suis* II による壊死性血管炎の顕著な腎皮質の出血性梗塞

〔庄山剛史（三重県）〕

交雑種，雌，約60日齢，鑑定殺。母豚約130頭規模の一貫飼育の養豚場において，2006年11月に肥育豚6頭が斃死する事故が発生した。提出例は病性鑑定に供された起立困難を呈する同居豚2頭のうちの1頭である。

-----  
※以降、詳しくは日本獣医師会雑誌Vol. 62 No. 3をご覧ください。  
-----

---

\*（独農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所（〒305-0856 つくば市観音台3-1-5）

\* *National Institute of Animal Health (3-1-5 Kannondai, Tsukuba, 305-0856, Japan)*

† 連絡責任者：芝原友幸（独農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所）

〒305-0856 つくば市観音台3-1-5 ☎・FAX 029-838-7774 E-mail: tshiba@affrc.go.jp

† *Correspondence to: Tomoyuki SHIBAHARA (National Institute of Animal Health)*

*3-1-5 Kannondai, Tsukuba, 305-0856, Japan*

*TEL・FAX 029-838-7774 E-mail: tshiba@affrc.go.jp*